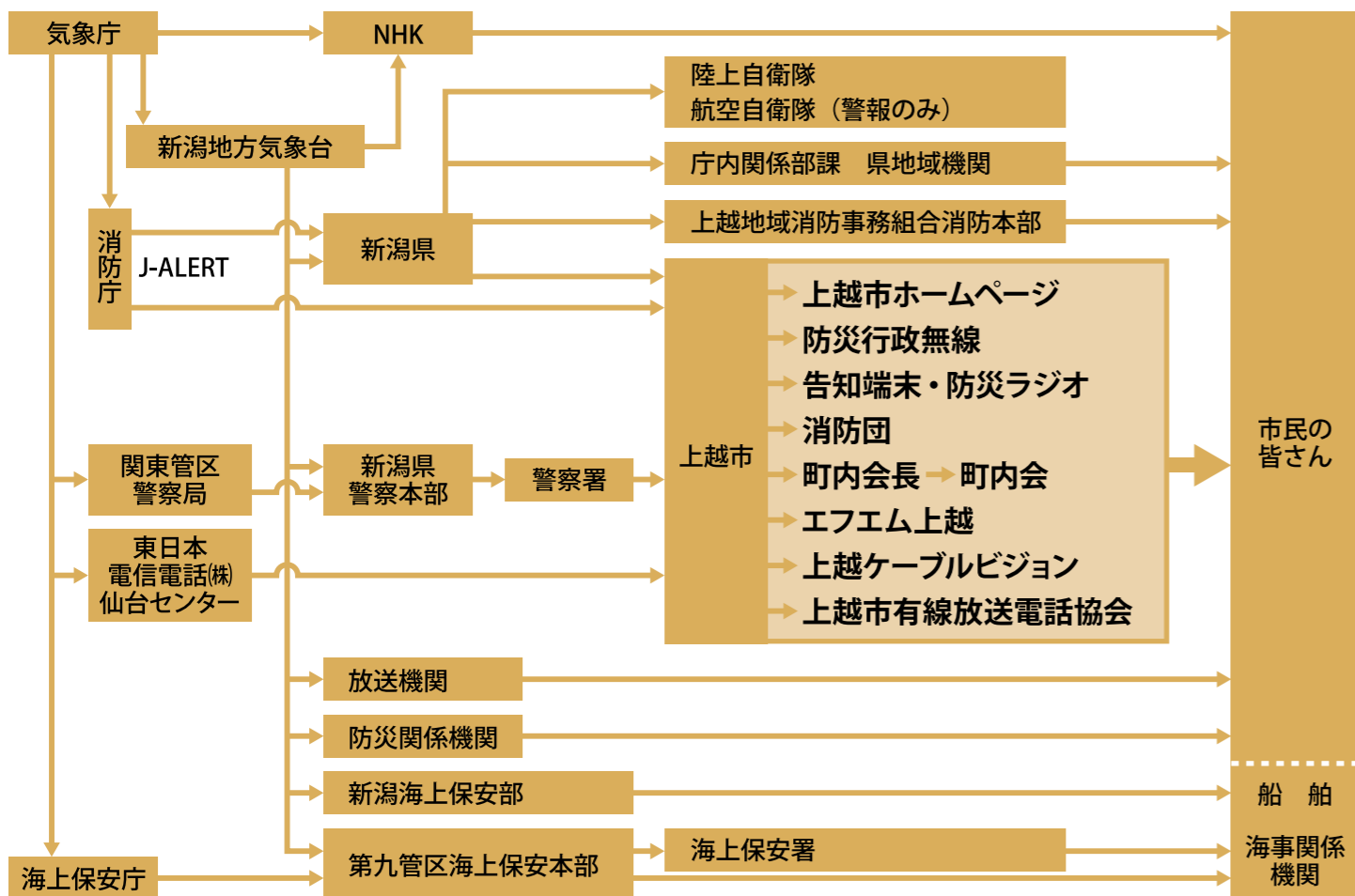


津波警報等の主な発表・伝達経路

- 気象庁が発表する大津波警報、津波警報、津波注意報は、各機関から下記のような経路で伝達されます。
- 市民の皆さんは、市や各機関から伝達される情報を活用し、早めの避難を心がけましょう。

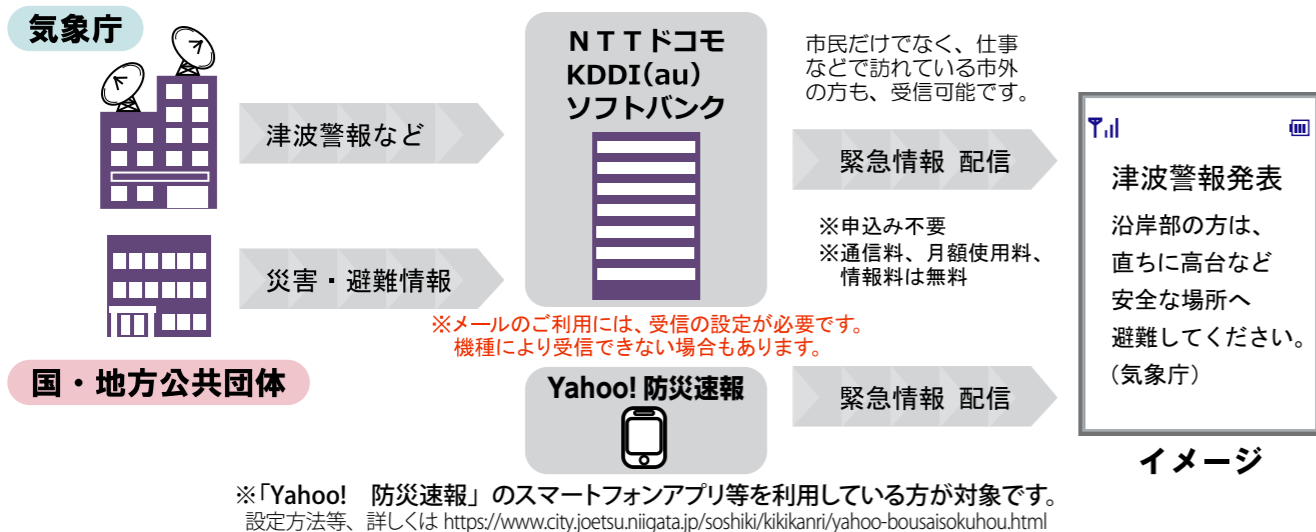


各種情報の入手先

気象庁ホームページ	http://www.jma.go.jp/jma/index.html
防災気象情報リンク集(パソコン・スマートフォン)	https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kikikanri/bousaikisyuu.html
防災気象情報リンク集(携帯電話)	https://www.city.joetsu.niigata.jp/m/ ※アクセス後、「防災気象情報リンク集」をクリック

緊急速報「エリアメール」・緊急速報メール、Yahoo! 防災速報

気象庁が発表する大津波警報・津波警報等をお知らせします。



津波警報等が発表・伝達されたら

まず避難

逃げるが一番! 高台へ避難しましょう!

引き潮が起きずにすぐに津波が襲ってくることもあります。また、繰り返し押し寄せられることもあります。

逃げるが一番! 徒歩で避難しましょう!

避難は徒歩が原則です。車による避難は渋滞を引き起こし、一刻を争う津波からの避難にはかえって危険です。

逃げるが一番! 河川から離れましょう!

川をさかのぼる津波は速度が速く、内陸まで遡上することもあります。また、避難の際に川沿いの道や橋を通ることは危険です。

逃げるが一番! 船は沖合いへ向かいましょう!

沖合いでは津波を感じません。船に乗っている時は慌てて港に戻らずに、沖合いへ向かいましょう。



津波避難の心得

小さな揺れでも油断禁物!

小さな揺れの地震でも、長時間のゆっくりとした揺れの場合、津波が襲ってくることがあります。



正しい情報を聞く!

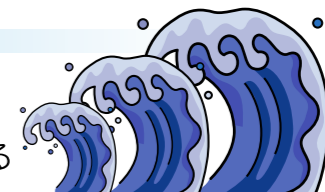
テレビ・ラジオ・防災行政無線・広報車などで、正しい情報を入手しましょう。

津波のスピードは速い!

大津波警報、津波警報、津波注意報が出る前に来る津波もあります。揺れを感じたら、津波被害のおそれのある場所から直ちに避難しましょう。

津波は繰り返し来る!

津波は、2回3回と繰り返し襲ってきます。また、第1波が最大の高さになるとは限りません。津波警報や避難指示(緊急)等が解除され安全が確認されるまで、避難を続けましょう。



高いところへ避難する!

海岸から「より遠くへ」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。

引き潮がなくても注意!

震源付近の地形によっては、引き潮が起こらない津波もあります。

満潮の時は要注意!

水位が高くなっているため、被害が大きくなります。



指定緊急避難場所等

指定緊急避難場所	想定される災害に対して安全であり、災害発生のおそれがあるなど緊急の場合に、まず、一時的に身の安全を確保するための場所や施設。
指定緊急避難場所兼指定避難所	指定緊急避難場所の条件を満たす施設のうち、想定される災害、人口の状況を勘案のうえ、良好な生活環境が確保でき、被災者が一定期間滞在することができる施設。